

2015 年度
事業報告書

(事業期間：2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日)

1. 全体報告

設立からまもなく3年を迎える今年度は、「大学生との活動」に重点を置いた。

その理由として、

- ①学生がどのような分野に関心があり、実際にどのような活動をしているのかを知るため
- ②学生との協働のあり方を模索するため
- ③学生とのコミュニケーションを図るため が挙げられる。

長崎の学生の活動は、部員の減少やモチベーションの低下など、様々な問題を抱えており、横のつながり、同じ活動をしている学生同士が、刺激しあい、共感できる機会が必要なのではないかと考えている。

実際にワークキャンプ参加者の感想を見てみると、

「他大学の学生も参加していたので、他の人の意見や考えを聞けてよかったです。」

「自分にはない考え方を持っていたので、いい刺激を受けました。」

「普段は話さない世界のことについて考え、同年代のみんなと考えを共有することができた。」

とあるように、普段、サークル内でさえも話題にならないことや、違う価値観に出会うことは、学生の活動にとっていい刺激となっている。

今年度の活動で、見えて来たのは、一人では変えられない世界も、一人ひとりが知り、考え、行動することで、世界をよりよい方向へ変えることができる。そのためにも「きっかけづくり」「共通認識の形成」が学生の活動を活気づけるのに必要であり、活動がマンネリ化しないためにも「知識の更新」「違う価値観との出会い」「活動の見直し」などワークキャンプ等を通して、いちど立ち止まって自分たちの活動を客観的に見直す必要性を強く感じた次第である。

2. 活動ハイライト

- 5月4日 国際協力フェスタ in 能古島 視察
- 8月8日 学生国際 NGO BOAT ラオス渡航前 報告会 参加
- 8月11~13日 国際協力・ボランティアワークキャンプ Summar work camp
- 8月13日 第2回 国際協力学生交流会
- 10月4日 運営委員会
- 10月12日 第3回 国際協力学生交流会
- 10月24日 福岡黙想の家 バザー&タイ活動報告
- 10月31日 長崎外国語大学 外語祭 フェアトレード出店
- 11月1日 長崎外国語大学 外語祭 フェアトレード出店
- 12月6日 冬のNESTEPゼミ 「フェアトレード入門講座」
- 12月6日 第4回 国際協力学生交流会
- 2月29~3月5日 海外ボランティア コーディネート

3. 各事業の実施報告

(1) NESTEP ゼミ

< プロジェクト概要 >

NESTEP ゼミは単なる授業形式や講演だけではなく、ワークショップやディスカッションを中心とした国際協力講座です。

< 実施概要 >

日 時：2015年12月6日 10:00~15:00

場 所：長崎 YMCA ほか

参加者：6名（社会人1名、学生5名）

< 総 評 >

今年度の計画として、NESTEP ゼミ（連続講座等）の実施はなかったが、「フェアトレードフットサル大会」の中止を受けて、急きょ「フェアトレード入門講座」を開催しました。

普段からフェアトレードの推進活動に携わる学生を対象に、フェアトレードを学びなおし、フェアトレードについてあまりよく知らない人にとっては、フェアトレードについて知る機会としました。

講座の中では、フェアトレードの基本的な知識をはじめ、黒板に「フェアトレードと聞いてイメージするもの」や「フェアトレードの商品」について書き出していくワークを取り入れました。また、講座終了後はフィールドワークとして市内にあるフェアトレードショップを訪問。参加者に実際に見て、触れてもらい、実際に購入する参加者もいました。そして、終了後はカフェにて、今日の講座の感想を共有するなど、参加者同士の交流を行いました。



フェアトレードについて思いつくキーワードを書き出していく参加者

(2) フェアトレード販売

< プロジェクト概要 >

タイ山岳民族の手工芸品ほか、全国の国際協力団体の支援グッズやフェアトレード製品を取り寄せてイベント等で販売しています。身近にできる国際協力の一つとしてフェアトレードを推進するためのプロジェクトです。

< 実施概要 >

①福岡黙想の家 チャリティバザー

日 時：2015年10月24日

場 所：福岡黙想の家（福岡県宗像市）

②長崎外国語大学 外語祭

日 時：2015年1月31日、11月1日

場 所：長崎外国語大学

< 総 評 >

今年度は在庫、販売機会とも少なかったため、2回のみの販売でした。

これまで、他の国際協力団体の協力のもと、現地の孤児院やワークショップなどでつくられている製品の委託を受け販売してきました。「続けること」が非常に大切なフェアトレードですので少数の団体と提携を今後も続けていく予定です。しかし、ここ数年、イベントの売り上げが非常に少なくなってきたように感じます。フェアトレード自体の認知度は上がってきているようですが、景気の影響もあり、雑貨等は売れにくいように感じます。今後の販売の仕方やフェアトレードのさらなる認知に向け、より一層の工夫が必要だと感じました。



外語祭でのフェアトレード販売

(3) 海外ボランティア

< プロジェクト概要 >

毎年春にタイの山岳民族・カレン族の村にホームステイしながら、村人や子どもたちと交流し、ボランティアを行っています。

カレン族の文化・生活に触れ、活動する中で自分の役割に気付くきっかけになればと考えています。この活動は、直接現地への支援が第一ではなく**参加者の意識や視野形成に重点**を置き、将来にわたっての「**国際協力に携わる人材**」「**地球市民**」の育成に**重点**を置いています。

< 実施概要 >

日 時：2016年2月29日から3月5日

場 所：タイ王国 チェンマイ

参加者：6名（学生2名 社会人4名）

< 総 評 >

今回の活動は、いつもお世話になっている、キリスト教徒のカレン族のコミュニティにて教会建設のボランティアをさせていただきました。毎年のことですが、電気も水道もない環境で「豊かさ」について考えたり、村人と一緒に作業する中で「支援の在り方」について考えたりと、参加者自身、それぞれ考え、感じたことがあると思います。村で得たものを日本での生活に還元してほしいと思います。



村人と一緒に作業する参加者

(4) ワークキャンプ

< プロジェクト概要 >

今回、初めての企画として、国際協力やボランティアに関わっている学生を対象にワークキャンプを開催しました。様々なワークショップを通して、個人・団体の活動を見つめなおし、学生団体の活動のレベルアップ活性化を図るとともに、学生同士の交流を深めます。

< 実施概要 >

日 時：2015年8月11～13日

場 所：長崎県民の森

参加者：8名（学生8名、3大学3団体）

< 総 評 >

今回、初めての企画にも関わらず、3大学3団体の学生8名が参加して下さいました。普段のサークルの活動とは違った、雰囲気、環境のなかで、国際協力やボランティアについて真剣に考え、「世界を変える」ための具体的なアクションプランの作成に至るまで、ワークショップやディスカッションを行いました。普段話すことのない、世界の様々な問題について語り、解決策を模索したことは、感想文・アンケートから分かるように学生たちにとっていい刺激となったようです。次回開催に向け、ワークショップを改善し、より多くの学生が参加できるよう改善が必要です。



グループワークの後、ディスカッションを行う学生たち

(5) キャンドルナイト@長崎外大プロジェクト

< プロジェクト概要 >

長崎外国語大学のフェアトレード推進サークル NEST が毎年開催するキャンドルナイトを3年にわたって公式サイトでの運営やアドバイス等のサポートを行いました。

< 実施概要 >

第4回「Under the Sea」	2013年12月18日
第5回「Mother Earth」	2014年12月17日
第6回	2015年12月16日

< 総評 >

キャンドルナイトは「電気を消して、スローな夜を」のスローガンのもと毎年夏至と冬至に開催されています。長崎外国語大学では、フェアトレードを推進するサークル NEST が2011年から毎年開催しており、NESTEP では2013年から公式サイトでの運営や企画・当日の進行サポートなどを行ってきました。

このキャンドルナイトは企画・運営ともに非常に時間と労力を使いますので学生には企画・運営に専念してもらい、広報を当団体で担当しました。一つのサークルが開催しているイベントですが、大学のイベントとして定着してきており、多くの学生・教職員に好評を得ており、ゲストにもさまざまな学生グループが来ていただきました。

来年度は NEST の部員により規模縮小での開催となる予定だが、今年度をもって終了としました。今後は NEST 自体の活動支援に切り替える予定です。



学生ラウンジに手作りのキャンドルを並べる。

(6) NESTEP 海外支局

NESTEP 海外支局とは、海外に在住・もしくは留学している方において、現地のリアルタイムな情報を発信していただくボランティアのネットワークです。

本年度は1か国1名の海外支局員に活動していただいたが、フラン・パリでの襲撃事件や日本人殺害事件など、世界各地でテロの脅威が増している中、海外支局の見直しを検討しています。今後はリレーブログを開設し、名称を「海外支局員」から「現地レポーター」に名称を変え、現地のリアルタイムな情報を発信していただく予定です。

(7) 緊急プロジェクト

2015年5月に発生した「ネパール大地震」の支援のため、現地の孤児院「マイ・ファミリーホーム」を通して現地の子どものたちや被災した施設を支援する日本の有志グループ「マイ・ファミリーホーム・ジャパン」に加盟し、長崎での支援物資や義援金の広報窓口を担いました。2015年7月には「マイ・ファミリーホーム・ジャパン」の代表はじめ2名が現地入りし、支援物資や義援金を直接「マイ・ファミリーホーム」へ届けました。

マイ・ファミリーホーム・ジャパン Facebook ページ

<https://www.facebook.com/myfamilyhomejapan/>

国際協力 NGO NESTEP

代表：藤田勇樹

メール：ngonestep@gmail.com

HP：<http://ngo-nestep.jimdo.com/>

2016年7月1日作成